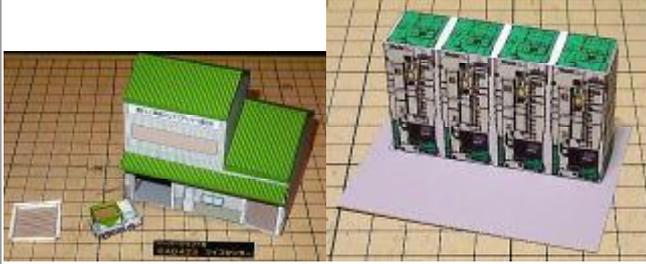


名称

ライスセンター

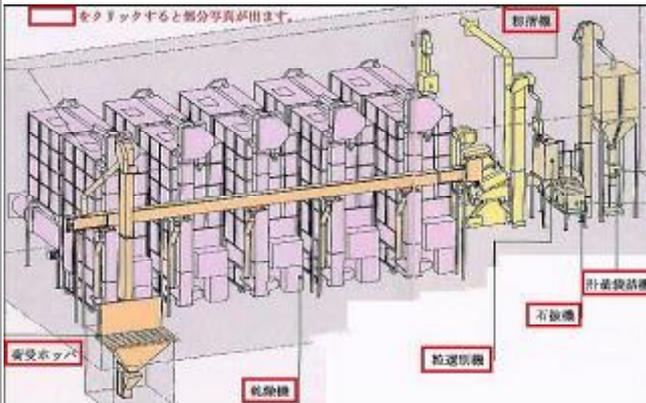
モデルとしたのは兵庫県宝塚市北部のライスセンター。農村地域には必ずある施設です。
 阪急電車が通る高級住宅地として、また宝塚歌劇で有名な宝塚市ですが、北部には美しい農村風景が広がっています。
 作品では内部の乾燥機も再現しました。またシャッター着脱もできるようになっています。



特集

ライスセンターとは

穀物(主にコメ)の処理を行う農業施設で、籾の荷受けから乾燥・粃摺り・選別・出荷を行う農業施設です。カントリーエレベータのような貯蔵サイロはなく、規模もその分小さいものとなっています。昔は稲は稲木に架けて乾燥させるのが一般的で、その景観は秋の風物詩となっていました。今ではライスセンターに持ち込むのが中心となり稲木は農村部でも見かけることが少なくなりました。



ライスセンターの構造



穀物乾燥機



最近少なくなった稲木での乾燥風景

カントリーエレベーターとは

穀物乾燥施設・調整施設と穀物を貯蔵する巨大な貯蔵ビン、穀物搬入用エレベーターなどからなる巨大な農業施設です。ある意味ライスセンターの進化形です。



神戸市北区にあるカントリーエレベーター。施設に大きく書かれている「山田錦」は三木市を中心に兵庫県中部で広く栽培されている酒米です。



岩手県花巻市のカントリーエレベーター



兵庫県加東市のカントリーエレベーター